

平成21年度第11回武石地域協議会 会議次第

平成22年2月23日(火)午後7時00分
武石公民館 第1会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 センター長あいさつ

4 報告事項

- ・平成22年度わがまち魅力アップ応援事業補助金の申請状況とプレゼンテーションの方法について

5 協議事項

- ・意見書「武石地域公園化構想について」の提出について

- ・持ち寄り分基金の用途について

6 その他

- ・武石児童館の愛称募集に伴う選考について
- ・次回の地域協議会の日程等について
- ・写真撮影
- ・その他

7 閉 会

わがまち魅力アップ応援事業選考方法について

武石地域協議会

選考機関	事業を実施する地域の地域協議会が選考を行う。委員が関与する事業の選考がある場合は、採否を辞退するものとする。
選考方法	事務局で事前に書類審査を実施、交付要綱、要領に沿った事業か確認する。その後地域協議会で選考を行い、最終的に市長が補助金交付の採否を決定する。
地域協議会 プレゼン テーション 選考	事業の申請団体に地域協議会での説明を求める。(5分程度) 委員は、申請団体の説明と、関係課の意見等を参考に質疑を行い(10分程度)、下記の選考基準に基づき評価し、点数を審査調書に記入する。 地域協議会は、選考評価を集計し協議会としての採否について、市長に対して意見書を提出する。

地域協議会における選考基準

事業名	特色あるまちづくり応援事業	事業名	個性あるふるさとづくり応援事業
対象	市民団体	対象	自治会
(1) 公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不特定多数の市民に事業効果が及んでいる ・ 多くの市民の参加が見込める ・ 事業効果が具体的かつ明確に把握できる ・ 行政が支援すべき分野である 	(1) 公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不特定多数の自治会員に事業効果が及んでいる ・ 多くの自治会員の参加が見込める ・ 事業効果が具体的かつ明確に把握できる ・ 行政が支援すべき分野である
(2) 妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業目的及び目標は具体的かつ明確である ・ 事業目的及び目標は未だ達成されていない ・ 現在の地域課題に対し事業内容が妥当である 	(2) 妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の自治会内の課題に対し事業内容が妥当である ・ 不特定多数の自治会員にとって必要とされている。 ・ 事業目的及び目標は具体的かつ明確である。
(3) 効果 ・ 効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用対効果が明確に認められる ・ 事業計画の実現可能性が高く、期待どおりの成果があげられる 	(3) 効果 ・ 効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用対効果が明確に認められる ・ 事業計画の実現可能性が高く、期待どおりの成果があげられる
(4) 継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の継続性があり、今後の団体の自立性にも寄与することが認められる 	(4) 継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の継続性が認められる
(5) 先進性 ・ 独創性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来の定着を見越した先駆的な取り組みである ・ 他の団体にはない独自の発想やノウハウ、専門性を持っている ・ 市や地域の課題解決に向けたきっかけとなり得る発展性がある 		
その他意見	(事業実施について意見やアドバイスを自由に記入してください)	その他意見	(事業実施について意見やアドバイスを自由に記入してください)

採点基準

点数	評価
1	あまり評価できない
2	少しは評価できる
3	評価できる
4	概ね評価できる
5	高く評価できる

武石地域全域公園化の提言

平成 22 年 2 月 26 日
武石地域協議会

私たちの住む上田市武石地域は、市の中心から 20 k m の山間にあり、地域の 82% を森林が占めています。森林の生み出す清浄な空気、清冽な水、そして美しい田園風景は、地域の住民はもとより訪れる人にも安心と癒しの空間となっています。

私たちは、住民、自治会や地域づくり団体そして行政が協力し、気持ちをひとつにして、さらに一層この美しい空間を守り育て、心豊かに住むことのできるよう、「武石地域全域を公園にする」という理念をもって地域づくりを進めます。

1 武石地域全体で取り組む事項

- ア 武石地域全域を花で一杯にしていきます。
- イ 農村の風景に調和した生垣など美しい街路景観、住景観づくりを進めます。
- ウ 環境を保全し、ごみのポイ捨てや不法投棄、焼却をしないさせないという意識を高めます。

2 各自治会や地区ごとに取り組む事項

- ア 自治会ごと、地域の特性にあった草花や花木を選定し植栽を進めます。
- イ 各地域に隠れている地域が誇る自然や歴史ある箇所、名勝の整備・保全を進めます。
- ウ 遊休荒廃地の解消や農地を保全したり里山の整備を推進し、美しい農山村風景の保存と創出を進めます。

3 市との協働

事業は、地域住民や、自治会、地域づくり団体、企業等が主体的に取り組むとともに、わがまち魅力アップ応援事業や地域振興基金の活用、既存公園の整備などに上田市の協力・支援を得て進めます。

(資料) 別添

構想の要旨

余里「一里花桃の里づくり」の地域づくり運動を武石全域に広げたい。
わがまち魅力アップ応援事業で地域おこしの機運があちこちで出てきている。
今後の武石地域の地域づくりの方向性となるものである。
自分たちの地域は自分たちで作っていくという、地域一丸となった地域づくり、
市民協働の地域づくり事業として、住民の気持ちをひとつにしていく機運を高めるため策定した。
さらには、練馬との交流や交流人口の拡大につなげていきたい。

平成十四年四月作成

武石全域公園化に向けての素材



記号例

国境	市界
町界	村界
国道	一般道
鉄道	小径
市町村界	市界
人家	学校
郵便局	神社
寺院	診療所
銀行	河川
池	水田
草地・荒地	森林
針葉樹林	広葉樹林
竹林	果樹園
山地(等高線)	

凡例

●	観光寺
●	地域資源(花)
●	地域資源
○	公園
—	登山道

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号)平14第17号

1:50,000



株式会社 こうそく 調製

武石

平成 22年 2月 26日

上田市長 母袋 創 一様

武石地域協議会
会長 桜井 敏昭

意 見 書

上田市地域自治センター条例に基づき、下記のとおり地域協議会の意見を提出します。

記

1 件 名	武石地域全域公園化構想について
2 意見内容	<p>武石地域協議会は、上田市地域自治センター条例(平成18年条例第10号)第6条第3項の規定により、「武石地域に係る住民自治の推進や住民と行政との協働によるまちづくり」について調査研究を行ってまいりました。</p> <p>このたび、これまでの協議のまとめとして、武石地域の自然的、社会的特性を生かした地域づくりに取り組む住民や市が共有する理念、「武石全域公園化構想」を提言します。</p> <p>武石地域協議会は、この提言を地域づくりの指針として示し、住民、自治会、地域づくり団体、企業等へ広く呼びかけます。</p> <p>市におかれましては、市民協働による地域づくりとしてこの理念にご賛同いただき、事業推進に協力、支援されることを要望いたします。</p> <p>市に協力・支援を要請する事項</p> <ol style="list-style-type: none">1. わがまち魅力アップ応援事業の活用への支援2. 地域予算の活用による支援3. 武石公園、ともしび公園、河川公園などの既存公園の整備4. その他地域が主体的に行う地域公園化への支援、協力